

高岡テクノドームの機能の拡充等に関する検討会 (第2回)

令和2年3月4日
富山県

1 前回検討会での意見整理

＜主なご意見＞

(1) 展示に係る施設・機能の充実

- ・ 小規模な展示ができる別館があると、大きな展示場との相乗効果が出るのではないかと。
- ・ 幅広く多目的で利用できるようにし、1,000人規模を有するものが必要。
- ・ 5Gを活かす大型ビジョンの設置は、eスポーツのほか、臨場感あるスポーツ観戦、会社のPR、プレゼンテーションを行う場としても使える。
- ・ 省エネ型ホールとして、光熱費をどう抑えるか配慮した先進的機能があると良い。

(2) 集客・交流に係る施設・機能の充実

- ・ 子どもたちの教育にも使えるような場所となれば非常に良い。
- ・ 子どもたちがものづくりを学べる場所となれば良い。
- ・ 地域の誇りになるようなことを教えられる場になれば良いのではないかと。

(3) その他

- ・ 地元の素材を使ってほしい。パーテーションなどに使えば、子どもたちが目にしたり、触れたりすることもできる。
- ・ (現在のテクノドームの) 空調などの機能に問題があるのならば改善が必要。

2 機能の拡充等の方向性(案)について

(1) 展示に係る施設・機能の充実

- ・展示場（別館）を**現駐車場北側（イオン側）**に設置
- ・展示場（別館）は、**1,000人規模の多機能型**として整備

(2) 集客・交流に係る施設・機能の充実

- ・展示場（別館）に**ものづくり産業の発信・体験施設**を併設

(3) その他

- ・**地場産工芸品等を別館の建具等に可能な限り活用**
- ・**現施設の機能強化も検討**
- ・**2022（R4）年度末北陸新幹線敦賀開業に向けて整備**

2 機能の拡充等の方向性(案)について

(1) 展示に係る施設・機能の充実

方向性 (案)

・展示場 (別館) を現駐車場北側 (イオン側) に設置

新高岡駅、イオン、高岡テクノドーム等との円滑な動線確保するとともに、駐車場内の影響を最小限に留めるため北側に設置



駐車場南側から北側を見た写真



2 機能の拡充等の方向性(案)について

(1) 展示に係る施設・機能の充実

方向性(案)

・展示場(別館)は、**1,000人規模の多機能型**として整備

・**1,000人程度収容可能な規模**の多機能型展示場を整備。新展示場では、**単独での多様な活用**に加え、高岡テクノドーム**大展示場との連携**による大型催事などにも対応

新展示場(別館) ※他県の1,000人規模ホール等の例(イメージ)



朱鷺メッセHPより引用

新潟県：朱鷺メッセ
(メインホール)
収容1,000人※
※椅子のみ配置の場合
面積1,133㎡



仙台国際センターHPより引用

宮城県：
仙台国際センター
(大ホール)
収容1,000人
面積1,150㎡

連携

(例1)テクノドーム大展示場で展示会、別館で商談会
(例2)テクノドーム大展示場で会議、別館で分科会等



高岡テクノドーム

大展示場(3,050㎡)
最大3,500名
(椅子席配置時)



2018.11
ねんりんピック開始式
(ゲートホール等)では
1,800席配置

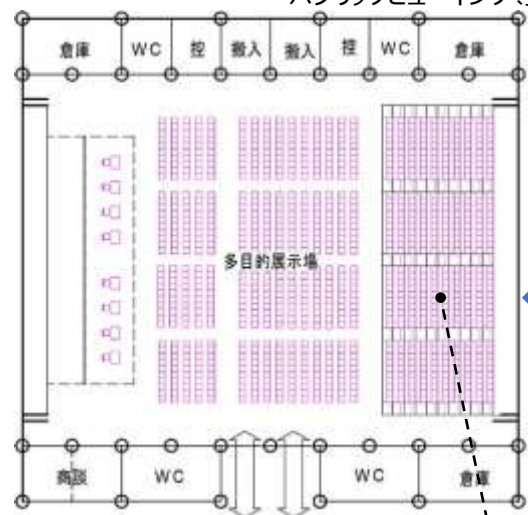
2 機能の拡充等の方向性(案)について

(1) 展示に係る施設・機能の充実

- ・可動式客席や移動式間仕切り等を導入し、産業展示のほか、会議・セミナー、各種イベント等、柔軟に対応可能な多機能型展示場

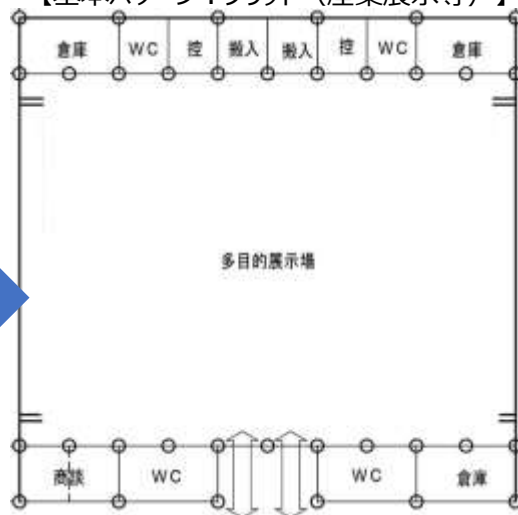
(例) 全面フラットのほか、イベントに応じて配置転換可能な機能

【パターン例：片側ステージ（セミナー、式典、パブリックビューイング等）】

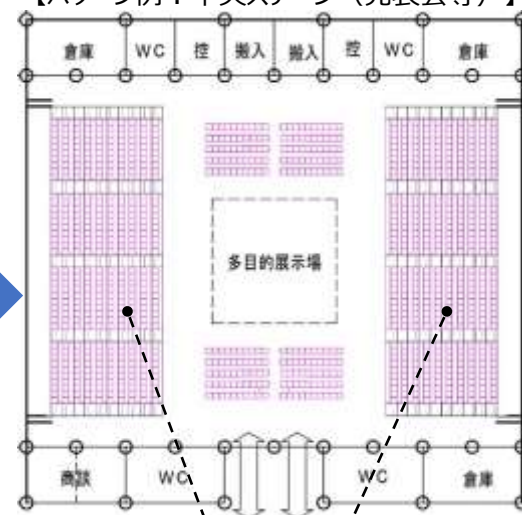


可動式客席 (400席程度)

【基本パターン：フラット（産業展示等）】



【パターン例：中央ステージ（発表会等）】



可動式客席 (400席程度×2)



参考：可動式客席
階段状の座席を壁面に収納可（電動）
(写真(はサンシップとやま福祉ホール。可動部分198席))



参考：移動式間仕切りの利用例
(テクノホール西館（新館）：天井面まで完全分割
→ 全面・3/4面・1/2面・1/4面で利用が可能)

2 機能の拡充等の方向性(案)について

(1) 展示に係る施設・機能の充実

- 多様なイベント等に対応可能な映像・音響装置等の導入
- 冷暖房設備など快適性の確保や床面の利便性向上、省エネへの配慮

(例) 5Gの大容量通信等の特性を活かす高精細映像装置など
(300~400インチの複数スクリーンを備え、多視点映像や音声などの大容量情報にも対応)

eスポーツ大会の開催
2019.9/28-29 5G Coliseum
(高岡テクノドーム)
300インチ×2つのスクリーン活用



5Gネットワークを通じたライブ
ビューイング (イメージ)



※写真は(株)NTTドコモ報道発表資料
2019.7.26「ラグビーワールドカップ2019TM
日本大会」で5Gプレサービスを提供」から引用

産業向けバーチャルショールーム
商品がその場になくても、体験シミュレーションをリアルタイム発信

(例) 高効率ヒートポンプ空調や床暖房、
LED照明などの導入

テクノホール (西館)



床下に電気ピット、電気配線用
共同溝、給排水ピット



真空式温水器
(床暖房用)



ガスヒートポンプ
エアコン



2 機能の拡充等の方向性(案)について

(2) 集客・交流に係る施設・機能の充実

方向性 (案)

・展示場 (別館) にもものづくり産業の発信・体験施設を併設

- ① 伝統工芸から最新技術による製造品まで、県西部の産業技術を発信するものづくりギャラリーの設置
- ② 親子などが気軽にものづくり体験等ができるワークスペースや若者が集うコミュニケーションスペースの設置 (会議室等としても活用可能)

ものづくりギャラリー

高岡漆器

高岡鉄器

高岡銅器

錫製品 (能作HPより)

高岡仏壇

アルミ (三協立山HPより)

繊維 (県繊維協会HPより)

越中福岡の菅笠

デジタル技術 ICT/AI/IoT等

井波彫刻

城端絹 (松井機業HPより)

庄川挽物木地 (五箇山和紙の里HPより)

越中和紙 (五箇山和紙)

城端時絵 (県観光連盟HPより)

(例) 月替わりの展示を行い、若手職人や起業者の製品も展示するなど チャレンジの場としても活用
・作品に触れながら、デジタルサイネージ等デジタル技術も利用した演出で効果的に情報発信

テーマ (仮) 県西部のものづくり力を結集
～県西部の「地域」を結び、過去、今、未来の「時代」を結び、親と子の「世代」を結ぶ～

ワークスペースやコミュニケーションスペース

(例) ワークスペース
伝統工芸のほか、最新技術を活用したものづくり体験が可能

(例) コミュニケーションスペース
5G通信可能、スクリーン等プレゼンやミーティングが可能

(イメージ：ふくいものづくりキャンパスHPより)

(イメージ：県総合デザインセンタークリエイティブサロン)

会議室

(例) 催事に応じて、会議室や商談室等としても利用

2 機能の拡充等の方向性(案)について

(3) その他① 地場産工芸品等の活用、テクボームの機能強化

方向性(案)

・地場産工芸品等を別館の建具等に可能な限り活用

① 壁面や建具等に県内工芸品等を可能な限り活用

テクノホール(西館)の例



城端絹織物を挟んだ
特殊ガラス



高岡鋳物、庄川挽物木地を利用した
扉の取っ手



越中和紙を
装飾した壁



県産木材を利用した
テーブルセット

高岡テクボームの例



高岡鋳物を利用
した扉の取っ手

方向性(案)

・現施設の機能強化も検討

- ① 現施設は設置から29年が経過。必要な点検・修繕は行いつつ、現施設自体の魅力向上、別館との相乗効果発揮に向けて、機能強化を検討
- ② 別館の整備状況を見ながら、利用者や運営財団の意見等を踏まえ、可能なものから実施

(例) ・省エネルギー化(LED照明の導入、断熱・遮熱性能に優れた窓ガラスの導入など)

・女性トイレの増設、ユニバーサルトイレ、授乳室等の整備

・冷暖房設備の改修

・駐車場の区画整理・ライン引き直しによる駐車台数確保、安全対策のための誘導標示や車止めの設置 等

2 機能の拡充等の方向性(案)について

(3) その他② 整備スケジュール等

方向性(案)

・2022(R4)年度末北陸新幹線敦賀開業に向けて整備

今回の別館は、展示機能に加え、ものづくりを軸とした集客・交流機能も付加した新たな多目的施設であり、産業支援機関(県産業技術研究開発センターやデザインセンター等)、産業団体等との連携を図りつつ、高岡市・地元経済界等の協力も得ながら、敦賀開業に向けて、早期に整備を進める

令和2年度県予算案 1億250万円
高岡テクノドームの機能拡充に係る調査・設計費用

<今後のスケジュール>

4月頃：第3回検討会 機能拡充等の方向性について取りまとめ

5月頃～ 機能拡充等の方向性を踏まえ、地質調査や設計等に着手